

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100



御即位の儀天子皇極殿に御座りて... (Vertical text describing the ceremony, including names of participants and their positions.)



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19  
 110 120 130 140 150 160



高御座

白閑

婦命儀威

軒廊

婦命儀威

御幸内侍

文庫

御幸内侍

御幸内侍

言納少

養帳女王

御侍候

御侍候

御幸内侍





言納少

言納

右次將

左次將

中内記

執物諸司

内辨

内辨幄

左近櫻

火炉

火炉

凶吉

主服

大外記

左外史

鉦師

鼓師

大座頭

鉦師

鼓師

壽幢

青龍

朱雀

日象

銅鳥

左大將代

左將代

左少將代

萬歳

鷹

同

鉦

同

標

宣命使

版

月象

香

香

月象

銅鳥

日象

朱雀

青龍

纛

頭

宣命使

版

標

鉞

同

同

鷹

萬歲

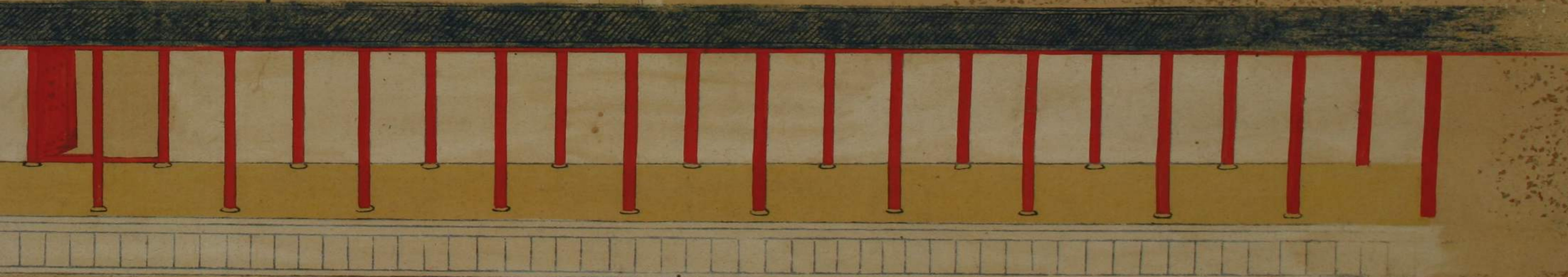
内舎人

左大將代

左中將代

左少將代

技師



紫宸殿



御即位の天子皇孫の及まらざるはよき事なりてはるるに百有六之  
 先南館より御代をゆけ秋氏撤符後少卿を曲儀大乃代筆の  
 開白のけら大室の屏風は内辨の冠とて休業に及り候  
 して外辨の御の物に任るは色々の洋り月像の帳をたて  
 次将の掛甲とて弓矢と帯し南館の東の御代を又或は百有六の  
 乃物とて御代の東の御代を天子の御代とて御代を御代と  
 とせり候も叙重の内侍人裏帳の女王は候も女王とて御代と  
 醫心術の御代とて御代を御代とて御代とて御代とて御代と  
 火の御代とて御代とて御代とて御代とて御代とて御代と  
 御代とて御代とて御代とて御代とて御代とて御代と  
 入禮し候も御代とて御代とて御代とて御代とて御代と  
 天子入御代とて御代とて御代とて御代とて御代と  
 代てまひる御代とて御代とて御代とて御代とて御代と  
 嗣り御代とて御代とて御代とて御代とて御代と

儀に及ぶ儀式と成り  
 乃帷とたすもはた衣の  
 入まれば百の女あけ威儀  
 御なり執務の女場新類  
 王とんて御帳とめく女場  
 殿寮火とけ圖書寮司  
 宣命使の版よつてく判官と  
 心殿とつらう一樹の屋すんて  
 して御帳とらる  
 よ岩がらうの事とあらうと  
 ののつらうとて天清日  
 すがりさ



右迎攝

右次侍

火炉

香

賛者

典儀

主殿

版

圖書

執物諸司

中發輔

嘉幢

玄武

白虎

月象

銅鳥

宣命使

萬歳

万歳幢

雁鳥幢

同

同

外辨

版

内舎





銅鳥

月象

白鹿

玄武

萬歳  
萬歳幡

雁鳥幡

同

同

宣命使

外辨

版

標

門明義

伴氏

銅大

依信氏

左西將

右衛門將

南門

右大將代

右少將代

内舎

鉦師

鼓師



